

調達管理番号・案件名

24a01015_アフリカ地域(広域)ジェンダー及び高齢化課題を見据えたアフリカにおけるUHC達成に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2025年3月10日

| 質問番号 | ページ | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|------|-----|---|---|---|
| 1 | 3 | (1) Project name: Africa Regional Gender and Aging Issues (1)プロジェクト名:アフリカ地域におけるジェンダーと高齢化問題 | 1. Survey on the achievement of UHC in Kazakhstan” (Page 3)・What is the relevance of Kazakhstan here? 「カザフスタンにおけるUHC達成状況に関する調査」(3ページ目)・ここでのカザフスタンの関連性は何でしょうか? | 本公示にカザフスタンに関する記載はございませんのでご確認ください。 |
| 2 | 6 | 3) Separate quote 3)別途見積 | 2. The file name is "24a00123_XX Co., Ltd. Quote (or another quote)" - Page 6 - Should we proceed with 24a00123 or replace with 24a01015? 2. 「ファイル名は「24a00123_XX株式会社 見積書(または別の見積書)」です - ページ 6 - 24a00123 をそのまま続行するか、24a01015 に置き換える必要がありますか? | 入札説明書に記載の「24a00123」を「24a01015」に置き換えますので、「24a01015_XX株式会社 見積書(または別の見積書)」の名前でご提出お願いいたします。 |
| 3 | 9 | 第1条 調査の背景・経緯 | 「2025年8月に開催予定の第9回アフリカ開発会議(TICAD9)において、サイドイベントを世界銀行(他)と共催し」とありますが、サイドイベントの開催は、期間前・期間中・期間後と可能性があると思います。いつ頃になりますか? | 期間中の実施を想定しています。 |
| 4 | 9 | 「第2条 調査の目的と範囲」「(2)調査対象地域」 | 脚注に「現地調査対象国について、調査開始後、JICAとともに協議し決定するが、現時点で適当と考える国(2カ国)を理由と共にプロポーザルにて提案すること。」とありますが、複数国提案し、調査開始後にJICAと協議の上2カ国に絞り込むという想定でよろしいでしょうか。つまり、2カ国以上を提案することは可能でしょうか。 | 現時点で適当と考える国(2カ国)を記載の上、検討材料として他の候補国を理由とともに記載いただくことは可能です。 また、調査開始後に、挙げていただいた国を含めて候補国について検討し、絞り込みを当機構と共に行う想定です。 |
| 5 | 9 | 「第2条 調査の目的と範囲」「(2)調査対象地域」 | 現地調査対象国において、調査結果を踏まえた何らかの支援が今後実施される可能性は想定されていますでしょうか。 | 近い将来の具体的な案件形成は想定しておりません。 |

| | | | | |
|----|----|----------------------------|---|---|
| 6 | 9 | 「第2条 調査の目的と範囲」「(2)調査対象地域」 | 現地調査対象国においては、現地コーディネーターを雇用することは可能でしょうか。また、現地の課題に応じて、英語以外の公用語を持つ国も現地調査の対象国として想定されているでしょうか。その場合、英語以外の公用語の通訳もしくは現地コーディネーター兼通訳を雇用することは可能でしょうか。 | 現地コーディネーターの雇用については想定していません。必要に応じて英語以外の公用語の通訳の配置は可能です。アフリカ大陸全域が対象であり、英語以外の公用語を持つ国も、現地調査の対象となり得ます。 |
| 7 | 9 | 第2章 特記仕様書 第1条 調査の背景・経緯 | 「2025年8月に開催予定の第9回アフリカ開発会議(TICAD9)において、サイドイベントを世界銀行(他)と共催し、アフリカにおけるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成についてセミナーを実施することを予定しており」とありますが、本業務従事者は発表資料案の作成以外にどのようにかかわることが想定されているのでしょうか。 | 調査内容のうち、「当該分野のアフリカ地域関係者の招へいを通じた意見交換」に関して、TICAD開催時期を想定しているため、入札説明書に記載の通り、日本の関係者及びTICAD9のために来日中の各国・国際機関関係者等との意見交換の設定にかかる支援等が想定されます。 |
| 8 | 9 | 「第3条 調査実施の留意事項」 | 「本調査は、TICAD9における当機構と他機関共催のアフリカにおけるUHC達成に向けたサイドイベントにおける発表の基礎情報となることから、同サイドイベントの準備状況やタイムラインに合わせた対応が必要となる。」とあることから、2カ国での現地調査もTICAD9前に実施する必要があると理解しております。一方で、情報収集のフォローアップなどを目的として、TICAD9後に再び現地調査対象国へ渡航することは想定されていますでしょうか。 | 現地調査はTICAD9開催前の実施(各国1回)のみを想定しています。 |
| 9 | 10 | 第2章 特記仕様書 第4条 調査の内容 (7) | アフリカ地域関係者の招へいについて、国内滞在期間は10日間でしょうか。 | 招へい期間は移動日を含め10日間です。 |
| 10 | 10 | 第4条 調査の内容 | 本邦招へいの概要について、参加者数が「3カ国×1名」となっています。調査対象国は2カ国ですが、本邦招へいの参加は3カ国からになりますでしょうか？3カ国の場合、3カ国目はどこの国になりますでしょうか？ | 調査対象国は2カ国ですが、本邦招へいの参加は3カ国になります。招へい対象国については、調査開始後に当機構とともに検討・決定する予定です。 |
| 11 | 10 | 第4条 調査の内容 | 「現地調査を行い(合計65日×2ヶ国)」現地業務は、2カ国で計65日でなく、2カ国で計130日(65日ずつ)との理解で正しいでしょうか。 | ご理解の通り、2カ国で計130日(65日ずつ)を想定しています。 |

| | | | | |
|----|----|--|--|--|
| 12 | 10 | 第4条 調査の内容 | 本邦招へいの概要について、招へい日数は「10日間(移動日を含む)」となっています。これは土日を含まず10営業日という理解でよろしいでしょうか？また、本邦招へい期間の内、8月20日～22日の3日間はTICAD9公式プログラムへの参加日という理解でよろしいでしょうか？ | 招へい日数は、10営業日ではなく休日含め10日間を予定しています。TICAD9開催期間中の動きについては現時点では決まっておりませんが、3日間終日TICADプログラムへ参加することは想定していません。 |
| 13 | 10 | 第2章 特記仕様書 第4条 調査の内容(6)および(7) 第5条 報告書等(1)4) | TICAD9(8/20-22)のサイドイベント後、ファイナル・レポート提出期限(2026/2/27)までおよそ半年ほどの期間が設けられていますが、この間に想定される具体的な作業についてご教示ください。 | ファイナルレポートについては、TICADサイドイベント関連のみならず、調査内容全般の報告書になりますので、情報収集した内容の取りまとめや分析等を行って頂くことを想定しています。 |
| 14 | 10 | 「第4条 調査の内容」「(5)上記(1)～(4)を踏まえたアフリカ地域における保健システム、医療保障のあり方に係る情報収集・整理・分析」 | この「あり方」というのは、現状についてでしょうか、それとも将来的に目指すべき方向性としての「あり方」でしょうか。 | 現状についてまとめた上で、将来的に目指すべき方向性について分析いただくことを想定しています。 |
| 15 | 10 | 第4条 調査の内容 | TICAD9後にもフォローアップ等の現地渡航を予定されていますか。またその場合、どのような業務を想定されていますでしょうか。 | 現地調査はTICAD9開催前の実施(各国1回)のみを想定しています。 |
| 16 | 10 | 「第4条 調査の内容」「(7)当該分野のアフリカ地域関係者の招へいを通じた意見交換」 | 当該分野のアフリカ地域関係者の参加者が「3カ国」となっていますが、これは現地調査を実施する2カ国に加え、さらにもう1カ国を提案するという理解でよろしいでしょうか？ | 10番の回答のとおり。 なお、招へい対象国のうち2カ国は調査対象国と同じ国を検討しつつも、調査状況等により必ずしもそうならない可能性があります。 |

| | | | | |
|----|----|---|---|---|
| 17 | 10 | 「第4条 調査の内容」(7)当該分野のアフリカ地域関係者の招へいを通じた意見交換 | 目的として、「当該分野の関係者(日本の関係者及びTICAD9のために来日中の各国・国際機関関係者等)と意見交換を行うとともに、関係機関等の視察を行い、日本他の取組について理解を深める」とありますが、国際機関関係者は関係機関の視察には同行しないという理解でよろしいでしょうか。また、意見交換の場のアレンジはコンサルタント業務に含まれるのでしょうか。 | ご理解の通り、当該分野の関係者は視察には同行しない想定です。意見交換の場のアレンジもコンサルタント業務に含まれますが、状況により当機構でも対応します。 |
| 18 | 10 | 「第4条 調査の内容」(7)当該分野のアフリカ地域関係者の招へいを通じた意見交換 | 招へい内容に一部講義を含めることは可能でしょうか。 | 可能です。 |
| 19 | 12 | The outline of the expected invitation is as follows 予想される招待の概要は次のとおりです。 | 3. The participants will exchange opinions with representatives from various countries and international organizations in China, and visit related organizations to deepen their understanding of the initiatives being undertaken by Japan and other countries”. (Page 12) ・ What is the relevance of China here? 3. 「参加者は中国において各国や国際機関の代表者と意見交換を行い、関係機関を訪問して日本や他国の取組についての理解を深めます。」(12ページ) ・ ここでの中国の関連性は何か？ | 中国についての記載はありませんので、内容をご確認ください。 |
| 20 | 13 | (2)業務量の目途 | 業務量の目途で、(全体)9.43人月となっておりますが、その下で本邦招へいに関する業務人月(2.0人月)を含む(本経費は定額計上に含まれる)となっており、定額計上の本邦招へいにかかる経費には、2.0人月分の報酬が含まれています。入札金額(定額計上を除いた)で想定されているのは、9.43-2.0=7.43人月の業務量という理解で正しいでしょうか。 | ご理解の通りです。 |
| 21 | 13 | 第3章 技術提案書作成要領 1. 技術提案書作成に係る要件 (3)業務従事予定者の経験、能力 | 同ページには「業務主任者が担う担当専門分野を提案してください」と記載があります。一方で、18ページの「技術提案書評価配点表」の「3. 業務従事予定者の経験・能力」には「業務主任者/保健システム」という記載があります。業務主任者の担当分野は保健システムが望ましいということでしょうか。 | 入札説明書の別紙に記載の分野は本来は〇〇が正しいので、業務主任者の担当分野は本記載に関わらず提案してください。 |

| | | | | |
|----|----|-----------------------------------|--|---|
| 22 | 13 | 4) Final Report 4) 最終報告書 | 1. <input checked="" type="checkbox"/> Final Report - Items to be recorded: Survey results (including results of TICAD9 side events) Submission deadline: February 27, 2026” (Page 13) ・ What are the expectations regarding activities in between August (when TICAD9 concludes) and February (when final report is due)? ・ 「最終報告書 記載事項: 調査結果(TICAD9サイドイベント結果を含む) 提出期限: 2026年2月27日」(13ページ) ・ 8月(TICAD9終了)から2月(最終報告書提出期限)までの活動について、どのようなことが期待されていますか？ | ファイナルレポートについては、TICADサイドイベント関連のみならず、調査内容全般の報告書になりますので、情報収集した内容の取りまとめや分析等を行って頂くことを想定しています。 |
| 23 | 15 | 2) Estimated workload 2) 推定作業量 | 1. <input checked="" type="checkbox"/> Number of visits to the country: 6 times in total” (Page 15) ・ Please clarify what this means. We understand that 3 stakeholders will visit Japan once for a 10 day visit 1. 「訪問回数: 計6回」(15ページ) ・ これが何を意味するのか明確にしてください。3人の関係者が10日間の訪問のために1回日本を訪問すると理解しています。 | 現地調査にかかる業務従事者の渡航回数を記載しています。招へいについてはご理解の通りです。 |
| 24 | 15 | 2) Estimated workload 2) 推定作業量 | 1. <input checked="" type="checkbox"/> This includes man-months (2.0 man-months) spent on inviting people to Japan” ・ We understand that 3 stakeholders from Africa will visit Japan for a period of 10 days each which should be 1.0 man-month. Please clarify the calculation for 2.0 man months 1. 「これには、日本への招聘に費やされた人月(2.0人月)が含まれます」 ・ アフリカからの3人の関係者がそれぞれ10日間日本を訪問し、1.0人月になるはずですが、2.0人月の計算を明確にしてください。 | 招へい者ではなく、業務従事者の事前業務と同行に係る人月を記載しています。 |
| 25 | 16 | (3) 定額計上について | 定額計上の現地渡航にかかる費用について、金額に含まれる範囲は航空賃、費用項目は旅費(航空賃)となっていますが、旅費(その他)にあたる日当・宿泊費については、定額計上には含まれないでしょうか。含まれないのであれば、入札金額に含める必要性がありますでしょうか。 | ご理解の通り、日当・宿泊料は入札金額に含めてください。 |
| 26 | 16 | (3) 定額計上について | 旅費(航空賃)は定額計上となっていますが、p.17では4) 旅費(航空賃)について効率的かつ経済的な経路、航空会社を選択いただき、航空賃を計上してください。と記載があります。航空賃は全て定額計上のため、入札金額に含めなくて良いという理解で正しいでしょうか。 | 17ページの記載を以下の通り訂正します。なお、航空賃は定額計上となるため、入札金額に含めないでください。 訂正後 (4) 旅費(航空賃)について 航空賃は定額計上となります。契約締結後の航空券の手配は効率的かつ経済的な経路、航空会社を選択してください。 |

| | | | | |
|----|----|--|---|---|
| 27 | 16 | 「3. 経費精算に係る留意事項」「(3)定額計上について」 「1. 現地渡航にかかる旅費」 | 定額計上の「金額に含まれる範囲」には「航空賃」、また「費用項目」には「旅費(航空賃)」と記載されています。この場合、日当・宿泊費は定額計上に含まれていないという理解でよろしいでしょうか？ | ご理解の通り日当・宿泊料は定額計上に含まれません。 |
| 28 | 16 | 「3. 経費精算に係る留意事項」「(3)定額計上について」 | 他機関や関係者の講義及び視察を依頼する際に、先方への謝金を支払う必要が生じた場合、当該謝金は定額計上に含まれているのでしょうか。含まれていない場合、別途貴機構からの支出されるのでしょうかあるいは調査費に含めて計上する必要があるのでしょうか。 | 本邦招へいに係る諸謝金に関する質問だと理解しました。本邦招へい時に発生する諸謝金は定額計上金額の中の直接経費(998,000円)に含まれています。 |
| 29 | 17 | (4)旅費(航空賃)について | 前頁16頁の「(3)定額計上について」で、現地渡航に係る旅費(航空賃)が定額計上の対象になっています。ここ「(4)旅費(航空賃)について」で述べられている「旅費(航空賃)」は何を指していますか？ | 上記26の質問回答の通りです。 |
| 30 | 18 | 技術提案書評価配点表 | 「業務主任者の経験・能力: 業務主任者/保健システム」とありますが、p.13には「※業務主任者が担う担当専門分野を提案してください。」とあります。これは保健システム(かつアフリカ地域、英語)の経験が評価されるが担当専門分野は保健システムに限らず提案できるという理解でよろしいでしょうか。 | 入札説明書の別紙に記載の分野は本来は〇〇が正しいので、業務主任者の担当分野は本記載に関わらず提案してください。 |

以上